

# RX-78

～ to **X** people, who can **R**ealize your dreams and are **R**eliable. ～  
夢を実現し、信頼される未知なる（可能性を持つ）者たちへ

北海道中標津高等学校  
第78期一学年通信  
2024(令和6)年4月12日  
第2号  
文責 長谷川敏美

## 入学式が無事終わりました。

生徒のみなさんは緊張したでしょう。保護者のみなさん、入学までの手続や書類作成で、お手間を取らせました。感謝申し上げます。入学してから本日で5日目となります。生徒のみんなは頑張っていると思います。今後、部活動に加入したり委員会活動にいそしんだりして、どんどん高校生活を充実させていくこととなるでしょう。授業も始まりました。高校の授業（中には高校の先生）に新鮮さを覚え、前向きに授業を受けている姿も見受けられます。懸命に授業を受ける姿が長く続くように働きかけていきたいと思うこの頃です。



今後の生活を送る上で気になることがあったら、遠慮なく尋ねてください。保護者のみなさんも、問い合わせのお電話お待ちしております。

気をつけてほしいのが学校の電話対応時間です。本校は、16:30以降に電話をかけた場合、対応しておりません。非常災害など、緊急事態の場合は「楽メ」の活用をお願いします。管理職を通して担任に連絡が行く仕組みになっております。

入学した1年生はこの時期、「指定ジャージ」ができていないため、臨時の措置をとっています。主に中学校で使っていた高校指定以外のジャージの使用となります。なお、臨時措置の期間中、特に中学校時代のジャージで校外を歩くことのないよう、気をつけてください（過去にこの件でおしかりの電話をいただいております）。何かと細かいところでのお願いが重なる時期ですが、よろしくお願いします。



## 宿泊研修が動き始めます。



まずは、研修概要の説明からです。事前に出してもらった「アレルギー調査」をもとに、今後業者と折衝していきます。研修実施の数日前に、アレルギーのある生徒には、養護教諭より確認・説明・注意に関する連絡があります。高校生になると食べ物の判断は備わっていると思われがちですが、研修の雰囲気は楽しくなって見落とすことも考えられます。十分注意してほしいところですが、ご家庭でもお子さんとの確認をお願いいたします。

みなさんには、次年度の「見学旅行」も視野に入れて、研修に臨んでもらいたいと考えています。もし、急な発熱や事故、緊急事態があれば、中標津に送還されることもあります。阿寒までは約2時間ですが、見学旅行は本州です。保護者のみなさんに来ていただくことになると、相当な労力を強いることになります。そのような事態を避ける訓練の場としても考えてもらいたいです。

学校を離れた活動ではありますが、しっかりと「学び」の場です。多くを学び、身に付けましょう。

**日々、みなさんの三年間の学びに弾みをつけられる、素敵なN高ライフになることを期待しています。**